



平成 20 年 11 月 4 日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

外貨決済サービスの拡充について

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、11 月下旬（予定）を目途に、外貨決済サービスの拡充を図ります。

当サービスでは、外国為替取引の取扱い通貨の拡充、外貨建て MMF の対象通貨の拡充、外国債券取引における、買付け時、売却時の当該外貨での決済、利金・償還金の外貨での受取を実現いたします。このサービス拡充により、お客様の多様な通貨での海外分散投資の対象が広がるとともに、為替取引と証券取引を分離することにより、為替リスクに対して、お客様の柔軟な対応が可能となります。

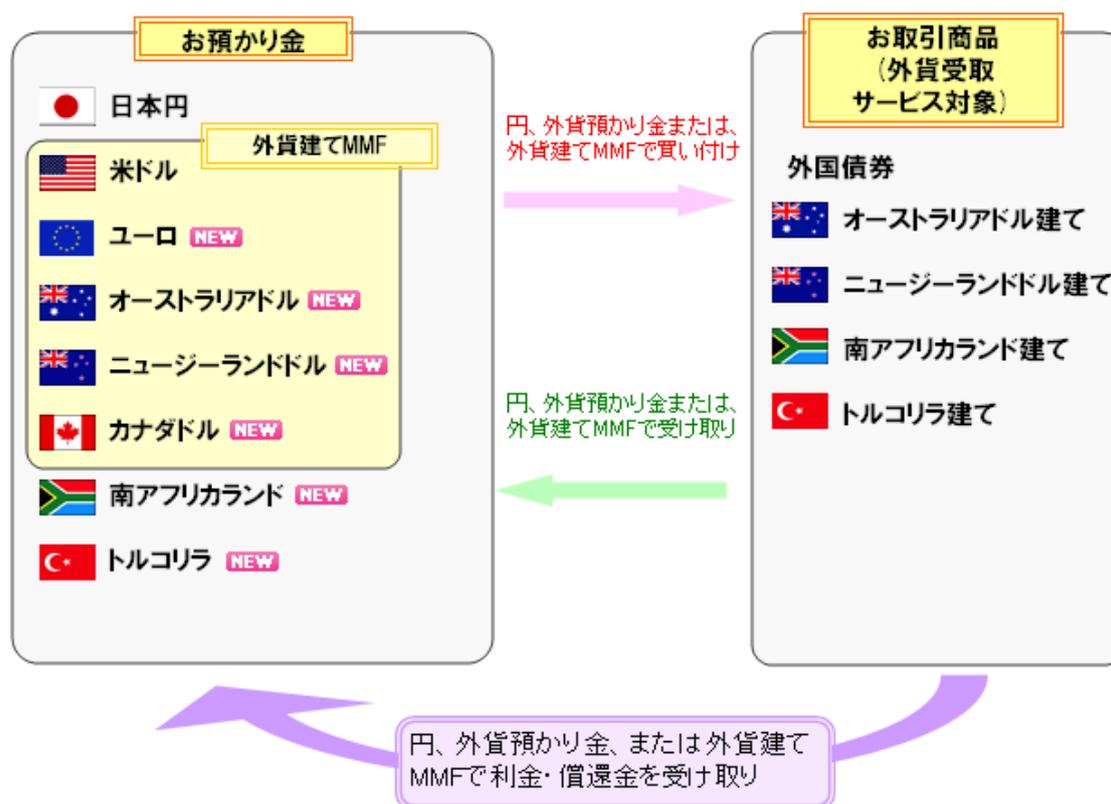
<サービス内容の詳細>

- 外国為替定時取引について
 - 取扱通貨は、現在サービスしている米ドルに加え、ユーロ、オーストラリアドル、ニュージーランドドル、カナダドル、南アフリカランド、トルコリラの 6 通貨を追加し、計 7 通貨の取扱
 - 定時取引は、10 時、14 時の 1 日 2 回
 - 適用為替レートは、弊社の適用レート
- 外貨建て MMF について
 - 現在サービス中のゴールドマン・サックス・米ドル MMF に加え、ニッコウ・マネー・マーケット・ファンド（日興外貨 MMF）によるユーロ MMF、オーストラリアドル MMF、ニュージーランドドル MMF、カナダドル MMF の 4 種類を追加
- 外国債券の外貨決済について
 - 買付け時は、従来の円貨での買付けに加え、当該外貨での買付けを実現。売却時の売却代金受取についても、円貨での受取りに加え、当該外貨での受取りを実現
- 外貨受取サービスについて
 - 利金、償還金の受取りについて、従来の円貨に加え、当該外貨、当該外貨建て MMF

での受取りを実現

(外貨建て MMF については、オーストラリアドル建て債券、ニュージーランドドル建て債券のみ可能)

<外貨決済サービスの概念図>



なお、サービス拡充を記念して、キャンペーンを実施する予定です。内容は別途ご案内申し上げます。

当社では、個人投資家の多様な投資ニーズに応えるため、今後も積極的に取り扱い銘柄の拡大をすすめ、商品ラインナップの強化・サービスの向上を加速させてまいります。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会